

日本学生支援機構が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社第一情報システムズ（代表取締役社長 小島 由久、以下「当社」）は1972年に創業し、独立系システムインテグレーターとして顧客第一主義の理念を掲げ、社会インフラを支える大手企業との取引を通じて最先端の情報技術、高品質サービスの提供により信頼構築に努めて参りました。

ことにIT技術に関しましては、企業・経済活動としてのインフラ環境のみならず、個人の生活環境においても重要インフラ、ライフラインとも呼べるほどに重要度を増し、なくてはならない技術領域として高度な広がりを見せており、今後もその動きは加速してゆくものと予想されます。

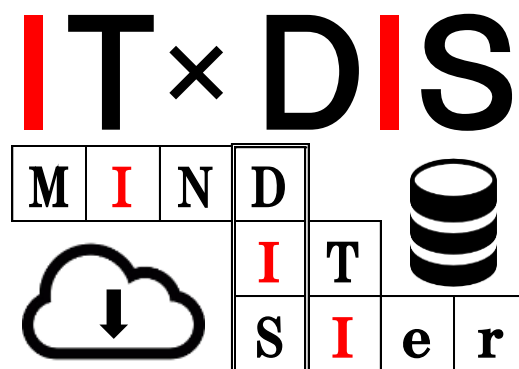
他方、当社における長年の安定経営、技術貢献により蓄積されたノウハウ、ナレッジ等情報資産の活用、管理・運営もまた、重要度を増しております。

当社は創業50年目を迎え、さらに今後の社会、経済環境の変化に対応し、持続可能な社会の実現に向けて挑戦し続けており、とりわけ人材開発・育成については、最重要項目として取り組むべき課題であると認識しております。

そのような環境の中、自社での教育・育成のみならず、広く優秀な人材の輩出に資する取り組みは、当社における社会的使命の一つであると理解し、昨年と同様に、独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャルボンド（第67回日本学生支援機構債券）への投資を決定いたしました。

学生の修学に関する機会均等に寄与し、次世代の社会を担うであろう豊かな知識を持ち、創造性豊かな人材の育成に貢献できる事を、この取り組みを通じて期待するとともに、当社は本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

末筆ではございますが、このようなご機会を頂きましたみずほ証券株式会社様およびご関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。



日本学生支援機構が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社第一情報システムズ（代表取締役社長 小島 由久、以下「当社」）は1972年に創業し、独立系システムインテグレーターとして顧客第一主義の理念を掲げ、社会インフラを支える大手企業との取引を通じて最先端の情報技術、高品質サービスの提供により信頼構築に努めて参りました。

ことにIT技術に関しましては、企業・経済活動としてのインフラ環境のみならず、個人の生活環境においても重要インフラ、ライフラインとも呼べるほどに重要度を増し、なくてはならない技術領域として高度な広がりを見せており、今後もその動きは加速してゆくものと予想されます。

他方、当社における長年の安定経営、技術貢献により蓄積されたノウハウ、ナレッジ等情報資産の活用、管理・運営もまた、重要度を増しております。

当社は創業49年目を迎え、さらに今後の社会、経済環境の変化に対応し、持続可能な社会の実現に向けて挑戦し続けており、とりわけ人材開発・育成については、最重要項目として取り組むべき課題であると認識しております。

そのような環境の中、自社での教育・育成のみならず、広く優秀な人材の輩出に資する取り組みは、当社における社会的使命の一つであると理解し、この度、独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャルボンド（第63回日本学生支援機構債券）への投資を決定いたしました。

学生の修学に関する機会均等に寄与し、次世代の社会を担うであろう豊かな知識を持ち、創造性豊かな人材の育成に貢献できる事を、この取り組みを通じて期待するとともに、当社は本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

末筆ではございますがこの度、このようなご機会を頂きましたみずほ証券株式会社様およびご関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

